

あきたの子ども文化体験促進事業

はっけん
発見!

たんけん
探検!

入場
無料

じどう さくしんてん
ふるさと児童作品展



秋田県立美術館で大壁画《秋田の行事》を鑑賞した子どもたちが、「ふるさと」をテーマに描いた絵画等約250作品を一堂に展示。



日時

平成28年1月30日(土)~2月7日(日)

10:00~18:00(最終入場は17:30まで)

会場

秋田県立美術館 1階 県民ギャラリー

主催

秋田県教育委員会

参加校

鹿角市立大湯小学校・能代市立鶴形小学校・男鹿市立船越小学校

秋田県立聾学校小学部・由利本荘市立上川大内小学校

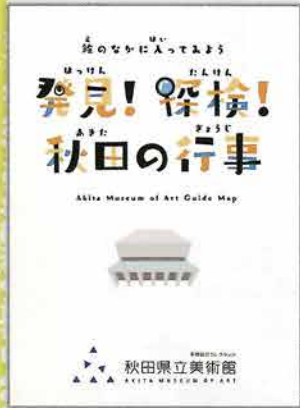
由利本荘市立下川大内小学校・大仙市立神岡小学校・湯沢市立皆瀬小学校



「あきたの子ども文化体験促進事業」とは?

子どもたちが生涯において秋田を誇りに思い、ふるさとを愛する心を育むことを目的に、秋田県教育委員会が平成27年度から新たに実施した事業です。

秋田県立美術館の大壁画《秋田の行事》をガイドブックを活用して鑑賞する学習活動を行います。平成28年1月8日現在、秋田県内の小学校と特別支援学校(小学部)あわせて47校が参加しました(さらに4校が参加予定)。



このようなガイドブックを片手に、
《秋田の行事》を鑑賞しました。



絵の中の人々が生き生きと
会話しているようだった。
今度は家族と一緒に鑑賞したい。
(大仙市・児童)

**この事業に参加した学校から、
様々な感想が
寄せられていますので、
その一部を紹介します。**

大壁画が目の前に現れて、
すごい迫りにびっくりした。
(秋田市・児童)

藤田嗣治さんは、
すごく大きな絵をたった15日だけで、
細かいところまでかいていて、
すごいなあと思った。
(三種町・児童)

「秋田の行事」は
秋田の四季に分かれていて、
祭りや昔のくらしなどがびっしり
書かれていることが分かった。
(北秋田市・児童)

往復の交通費補助があり、
小規模校にとってはたいへん助かった。
(能代市・担任)

美術館に入るのが初めての児童が多く、
美術鑑賞のマナーを学ぶことができた。本
物の芸術作品に触れる機会を与えてもらい、
ありがたかった。(男鹿市・担任)

自分たちの住む地域の伝統行事についての
関心を新たにし、自分から進んで調べたいという
意欲が高まった。(鹿角市・担任)

担当(問い合わせ先)

秋田県教育庁生涯学習課 調整企画・学芸振興班
〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1
電話 018-860-5181/FAX 018-860-5816
E-mail kyou-shougai@akita.pref.lg.jp